

情報セキュリティの重要性 ランサムウェアの脅威から工場システムを守れ！

工場システムのDX化で新たな付加価値を生み出す取り組みが進む中、サイバー攻撃は年々脅威を増しており、特にランサムウェアによる被害は組織向け情報セキュリティ10大脅威で1位となっています。

DX化には、IoTやICT技術の活用が不可欠であり、導入するIoT機器や情報端末のセキュリティ上のリスクをどう担保していくか、また、工場設備として必要な信頼性・耐久性をどう確保するかが課題です。

ウェビナでは、各種ガイドラインで推奨される「**セキュリティ機能**」を搭載し、信頼性を高める多数の「**オリジナル機能**」を備えた**工場システム向け産業用PC**についてご紹介しました。

工場システムのセキュリティ対策ガイドラインと捉え方

2022年11月16日、経済産業省から「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン」Ver.1.0が発行されました。工場設備におけるセキュリティの考え方や具体例が提示されています。発行の背景には、IoT化によるネットワーク接続増加に伴うサイバー攻撃リスクの増加や、ネットワークの接続に乏しい工場であっても不正侵入者等による攻撃の可能性があることが挙げられます。

各業界・業種が自らセキュリティ対策を立案・実行することで工場のセキュリティの底上げを図ることが重要です。

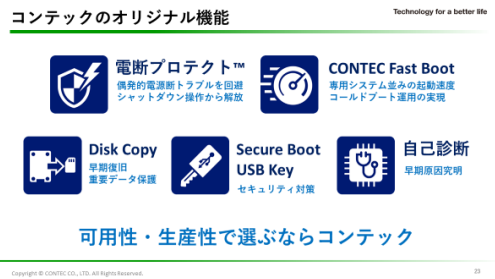
■ 本日の登壇者 ■



株式会社コンテック
営業本部 マーケティング部
マーケティンググループ グループ長
金田 健一 氏

産業用コンピュータのセキュリティ対策と信頼性

Windowsをはじめとするパソコン技術は、安価で使いやすく、大変便利な汎用プラットフォームですが、産業機器で応用するには、どのようにセキュリティと可用性を担保するかが重要になります。コンテックの産業用コンピュータは、下記のような強固なセキュリティ機能と、可用性を高める多数のオリジナル機能で武装しています。



出所：投影資料より一部抜粋

<セキュリティ機能>

- ① NIST SP800準拠BIOS、② ロックダウン機能OS、③ 実行許可リスト型ウイルス対策

<オリジナル機能>

- ① 電断プロテクト、② CONTEC Fast Boot、③ Secure Boot USB Key
- ④ Disk Copy、⑤ 自己診断

セキュリティ対策に関するご要望について

コンテックでは、お客様の困りごとやご要望に応じた製品開発を行っておりますので、セキュリティ対策に関する課題やテーマについて是非お問い合わせください。



エンジニアよりそうマガジンサイト



[他記事、ウェビナ、お問い合わせはこちら](#)